

## **GDP-Man:Man2GlcNAc2-PP-dolichol** α-1,6-マンノシルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2487

Lot. No. (See product label)

## はじめに

**□明** アスパラギン結合型糖タンパク質の生合成は、ドリコール□路を構成する膜結合型糖転移酵素

の一連によって組み立てられるドリコール二リン酸結合型糖供与体を利用します。サッカロミセス・セレビシエのAlg2マンノシルトランスフェラーゼは、 $\beta$ -D-Man-( $1\rightarrow 4$ )- $\beta$ -D-GlcNAc-( $1\rightarrow 4$ )- $\alpha$ -D-GlcNAc-ジホスホドリコールの $\alpha$ 1,3-マンノシル化(参照: EC 2.4.1.132)を行い、その後 $\alpha$ 1,6-マンノシル化を行って、ドリコール $\alpha$ Bの最初の分岐したペンタサッカライド

中間体を形成します。

*別名* GDP-Man:Man2GlcNAc2-PP-Dol α-1,6-マンノシルトランスフェラーゼ; Alg2 マンノシルト

ランスフェラーゼ (あいまい); ALG2 (遺伝子名, あいまい); GDP-Man:Man1GlcNAc2-PP-ドリコール マンノシルトランスフェラーゼ (あいまい); GDP-D-マンノース:D-Man- $\alpha$ -(1 $\rightarrow$ 3)-D-Man- $\beta$ -(1 $\rightarrow$ 4)-D-GlcNAc- $\beta$ -(1 $\rightarrow$ 4)-D-GlcNAc-ジホスホドリコール  $\alpha$ -6-マンノシルトランス

フェラーゼ

## 製品情報

**形態** 液体または凍結乾燥粉末

**EC**番号 EC 2.4.1.257

反[] GDP-α-D-マンノース + α-D-Man-(1→3)-β-D-Man-(1→4)-β-D-グルクナク-(1→4)-α-D-グル

クナク-ジホスホドリチョール = GDP + α-D-Man-(1→3)-[α-D-Man-(1→6)]-β-D-Man-

 $(1\rightarrow 4)$ -β-D-グルクナク- $(1\rightarrow 4)$ - $\alpha$ -D-グルクナク-ジホスホドリチョール

*備考* このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは**5□9**週間です。ご要望に□じてカスタ

ム生産が可能です。

## 保管・発送情報

**保存方法** 短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してくだ

5170